

「幽霊」は存在するのか

令和元年十月二十八日

五泉市永谷寺副 吉原東玄

祖父母、父母と受け継がれてきた尊い生命。

私たちは、親を代表し、先祖を代表して今一生懸命生きているのでありますが、未練を残し一生を終え、その無念さからこの世に現れるのが幽霊であります。

一方、人間が生きていく上で作り出された製品が、とことん使用されれば良いのですが、まだまだ使えるのに処分されることで、その物の無念さで出現するのがお化けであります。

日本の昔の人は、生命を大切にしなさい。物を大切に、と教えてくれています。

● 霊魂観

曹洞宗では、霊魂観や霊觀念に関する研究を少なくとも1960年代から行ってきた。研究成果をまとめた出版物が多数、曹洞宗総合研究センターから発行されている。2001年に曹洞宗宗務庁と曹洞宗総合研究センターが宗門僧侶を対象に実施した調査では、半数弱が「霊魂は存在する」と回答した。

霊魂は存在する47.6%
霊魂は存在しない 7.5%
追憶のなかに存在する47.0%
感覚として存在する54.8%
何も感じない 0.3%
その他 4.5%
無回答 1.8%

【 宗教情報センター 】より